

⚠ 使用上の注意

水分・湿気の多い場所での使用・保管は絶対にしないでください。故障や破損の原因となります。

極端に熱くなる場所での使用・保管は絶対にしないでください。故障や破損の原因となります。

異物を入れないでください。故障の原因となります。

衝撃を与えないでください。ぶついたり、落としたりしますと破損の恐れがありますのでご注意ください。

お手入れは柔らかい布でカラ拭きしてください。アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を痛めますので絶対にしないでください。

使い方

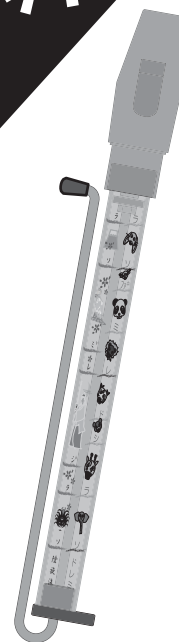
音はどなたでも簡単に吹けますが、正確な音程で吹くには多少時間がかかります。また、音程を表す線は目安です。吹きかたや熟練度によって多少異なります。

お手入れは、吹きおわったら唄口を取り外して、管内を柔らかい布で拭いてください。取り外した唄口は水洗いできます。洗ったあとはしっかり水を切ってください。また、音栓のすべりが悪くなりましたら、グリスなどを塗りますと再びすべりが良くなります。

SUZUKI

キット

スライドホイッスル
プリコーダー



プリコーダーは効果音だけでなく旋律楽器としても使える今までにない新しいタイプのスライドホイッスル。一本でドレミ・アラビア風・沖縄・陰旋法の4つの音階をそれぞれ選べ、奏でることができ、それぞれの音階に対応した楽譜付き。いろいろなシーンで楽しく気軽に使えます。

製造元：株式会社 鈴木楽器製作所

☎030-0852 ☎10-00000000 2-2052461-2325

<http://www.suzuki-music.co.jp/>
インターネットでスズキホームページをご覧ください。



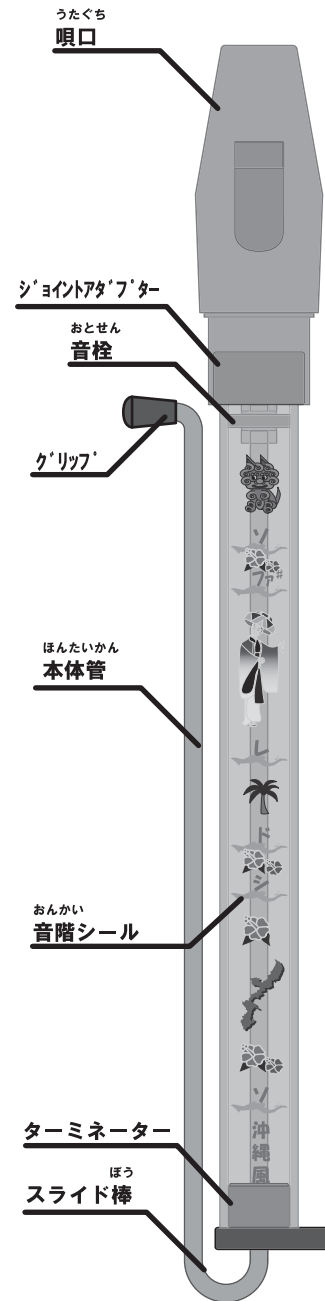
外装：プラ

MADE IN JAPAN



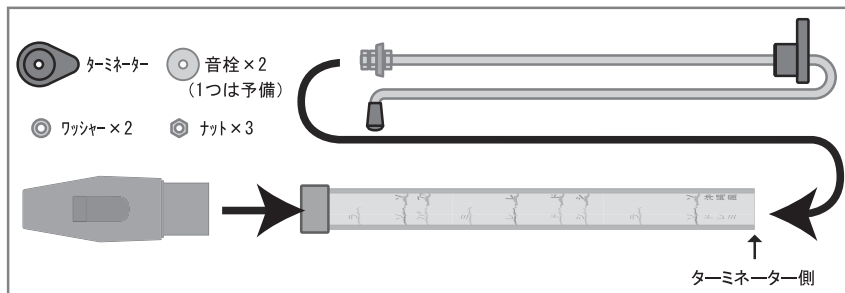
4 939334 164521

かくぶ めいしょう
各部の名称



作り方

- ① スライド棒に、ターミネーター⇒ナット⇒ワッシャー⇒音栓⇒ワッシャー⇒ナット⇒ナット の順で取り付けます。このときワッシャーとスライド棒の中心が同じになるようワッシャーの位置を調整してください。位置がずれていると、スライド棒の動きが悪くなります。
- ② 図A（図Aは、シールを貼る時の目安になります）を切り取り線に沿って切り取り、丸めて本体管の中に入れてください。このとき本体管とA図のターミネーター側の端をそろえてください。（ジョイントアダプター側から紙の先端が6ミリほど出ます。）
- ③ 図Aの音階の線の位置に対応したシールを貼ってください。シールを貼り終わったら、紙を本体管から出してください。
- ④ 本体管に唄口を取り付けます。
- ⑤ ①で組み立てたスライド棒を本体管に取り付けます。このときターミネーターは軽く固定したままにし、音を出してみましょう。空気が漏れていると感じたときは、ナットを少し強めに締めてください。また、スライド棒の動きが悪いときはワッシャーの位置を調節したり、ナットを少し緩めてください。
- ⑥ 音がしっかり出るのを確認したら、ターミネーターを完全に押し込んで固定してください。
- ⑦ 最後に仔のシールを貼って完成です。



吹いてみよう

早く上達するため、それぞれ4つの音階で曲を用意しました。練習等でお役立てください。これらがスラスラ演奏できるようになれば、さまざまなシーンで演奏を楽しむことができるようになっていくことでしょう。

陰旋法



アラビア風



沖縄風



ドレミ



図A

ジョイントアダプター



ラ ラ ラ

ソ ソ ソ ソ ソ ソ

ファ# ファ# ファ# ファ#

ミ

ミ^b ミ^b ミ^b ミ^b

レ レ レ レ レ

ド ド ド ド

シ シ シ シ

シ^b シ^b

ラ ラ ラ

ラ^b ラ^b

ソ ソ ソ ソ ソ ソ

アラビア風 陰旋法 ドレミ 沖縄風 アラビア風 陰旋法

ターミネーター

セン
リト
キ



セン
リト
キ